

## 新刊紹介

◎多目的利用樹種データベース (CARLOWITZ, P.G. von, WOLF, G.V. & KEMPERMAN, R.E.M. : Multipurpose Tree and Shrub Database. ICRAF (Nairobi) 刊, 104 pp. +11 Diskkets, 1991. 6, Ver. 1.0, 250 US \$)

「多目的利用樹木種子便覧」について本誌 14 号に詳しいが、1991 年度にその改訂版と共に、これらの情報をパソコンによって検索できるデータベースシステムが ICRAF (International Centre for Research in Agroforestry) より刊行された。このソフトは、IBM の XT/AT 及びその互換機種用に開発されたもので、日本では東芝の J-3100 シリーズの英語 MS-DOS (Ver 3.3 あるいは 5.0) によって問題なく活用できる。ただし、プログラム、データファイル等で 7 M バイト以上を必要とするため、ハードディスクなどの 10 M バイト以上の記憶装置が必要である。

各樹種ごとの概要 (Species Profiles) の内容は「便覧」とまったく同じで、これといって目新しいものはないが、主として以下の 2 通りの方法で簡便に参照・検索ができるようになっているのが特長である。1. 『Browse』: ある特定の樹種に関する情報が知りたい場合、学名 (種が特定できない場合は属名) によって Species Profiles を呼び出し、容易に必要な項目を参照・印刷できるし、関連する文献、既植栽地の情報も確認できる。2. 『Search』: ある特定の自然・社会環境をもつフィールドにどのような樹種が適しているか知りたい時は、気候条件、土壌、利用目的や経営方法などの項目を選択・検索することによって、有望な樹種をリストアップすることができる。

実際使用してみると、このデータベースはいまだ「発展途上」という印象がするかも知れない。記載樹種や参考文献・資料などが、アフリカ特に英語圏に偏っているのは致し方ないとしても、1,093 種記載されている内のある樹種についてはほとんど記述がなく、がっかりさせられることもある。各国での通称・俗称に関するサンプル数も少ない。また、指定されたアイテムで検索する時には気にならないが、任意の数値 (雨量など) を組み合わせると検索処理に非常な時間がかかるなど不満な点は多い。しかし、一度インストールしてしまうと、学名チェックから膨大な樹種資料の参照・検索まで、机を立たずに行えるという利便性は、これらの欠点を補って十分余りあるものがあるのではないだろうか。

価格は一般向けには US \$ 250、途上国各機関のユーザーに対しては US \$ 120 とし、購入の便宜を図っている。なお、フロッピーディスクのサイズは注文の段階で 3.5 インチと 5 インチを選択できるようになっている。興味のある方は MPTs Database Project, ICRAF, P.O. Box 30677 Nairobi, KENYA にご照会下さい。  
(小川慎司)